

<展覧会 開催のお知らせ>

この度、UNPEL GALLERY（アンペルギャラリー）において「第3回現在日本画研究会 東京展」を開催いたします。本会は、「2016年都美セレクトグループ展 現在日本画研究会」としてスタートして、2022年第2回から京都会場と合わせてUNPEL GALLERYでも東京展として開催しています。第3回東京展は大作の展示を行った京都とは違った角度で19名全員が自由な展示形式で研究発表を行います。

UNPEL GALLERYは、運営母体であるあいおいニッセイ同和損保のメセナ活動として、学生や若手作家の支援に加え、日本画の可能性を模索する中堅作家やグループの活動を応援しています。

■展覧会概要

タイトル	『第3回 現在日本画研究会 東京展』
会期	2024年11月2日（土）～ 11月24日（日） 11:00～19:00（月曜定休・最終日17:00まで）【入場無料】
会場	UNPEL GALLERY 東京都中央区日本橋 3-1-6 あいおいニッセイ同和損保八重洲ビル 1F
参加作家	石原孟（いしはら つとむ）、岩井晴香（いらい はるか）、岩田壮平（いわた そうへい） 大西健太（おおにし けんた）、喜多祥泰（きた よしひろ）、顧洛水（こ らくすい） 平良優季（たいら ゆうき）、長澤耕平（ながさわ こうへい）、能島浜江（のうじま はまえ） 廣瀬貴洋（ひろせ たかひろ）、福田浩之（ふくだ ひろゆき）、藤野麻由羅（ふじの まゆら） 丸山勉（まるやま つとむ）、三浦弘（みうら ひろし）、山内登喜雄（やまうち ときお） 山田まほ（やまだ まほ）、行近壯之助（ゆきちか そうのすけ）、吉田幸紘（よしだ ゆきひろ） 米田実（よねだ みのり）
展覧会内容	「現在日本画研究会」は、「日本画」の歴史を刻んできた三つの公募団体（院展、日展、創画会）に所属し、異なる地域で活動する同世代作家で構成する研究会です。それぞれの作家が、異なる環境での制作を通して現在の「日本画」の在り様を掘り下げ、再考します。今回は、2024年2月に実施された第3回京都展から展示内容を変え、19名全員が自由な展示形式で研究発表を行います。 ※掲載画像は参考です。
主催	現在日本画研究会
企画	UNPEL GALLERY
協力・協賛	協力：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 協賛：（有）画箋堂／タカハタ星辰堂／合同会社 野馬荘

<ご連絡・お問い合わせ先>

ギャラリーオフィス 11:00～19:00 月曜定休（担当 / 井上・内城）

E-mail / tsubaki@unpel.gallery <https://unpel.gallery/>

TEL / 03-3548-7780 FAX / 03-3548-7781 * お問い合わせは E-mail にてお願いします

■作家プロフィール

石原孟（いしはら つとむ）

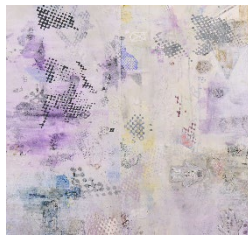
1983 年 京都府生まれ

2013 年 東京藝術大学大学院美術研究科

博士後期課程美術専攻日本画研究領域修了

博士号取得(美術)

現在 創画会会員



「公園のパラフレーズ」(部分)

2024 年第 3 回京都展出品

1800×3000 mm

白麻紙、岩絵具、染料、箔

岩井晴香（いわい はるか）

1986 年 滋賀県生まれ

2010 年 京都精華大学大学院芸術研究科

博士前期課程修了

現在 創画会准会員



「タさり」(部分)

2024 年第 3 回京都展出品

1620×2700 mm

紙本彩色

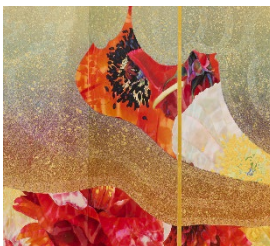
岩田壮平（いわた そうへい）

1978 年 愛知県生まれ

2002 年 金沢美術工芸大学大学院

美術工芸研究科絵画専攻日本画修了

現在 日展会員 新日春会会員



「花雲」(部分)

2024 年第 3 回京都展出品

1670×3720 mm

岩絵具、金銀、膠、樹脂膠

六曲一双

大西健太（おおにし けんた）

1981 年 滋賀県生まれ

2004 年 京都精華大学芸術学部卒業

現在 日展準会員 新日春会会員



「HANABI - 大地 -」(部分)

2024 年第 3 回京都展出品

1600×4920 mm

麻紙、日本画材、墨

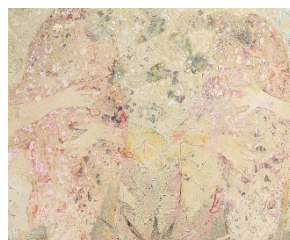
喜多祥泰（きた よしひろ）

1978 年 徳島県生まれ

2006 年 東京藝術大学美術研究科

博士後期課程絵画専攻修了

現在 創画会准会員



「サカナルルン」(部分)

2024 年第 3 回京都展出品

1620×1620 mm

紙本着彩

顧洛水 (こ らくすい)

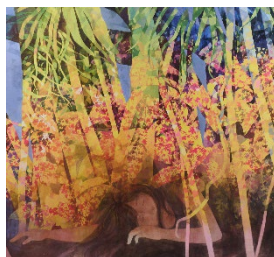
1986 年 中国洛陽生まれ
2016 年 京都芸術大学大学院
日本画専攻博士課程修了
現在 日本美術院



「洛陽・洛陽」(部分)
2024 年第 3 回京都展出品
1939×1303 mm
麻紙、墨、岩絵具、顔彩、アートグルー

平良優季 (たいら ゆうき)

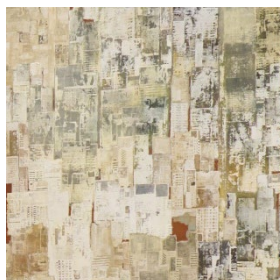
1989 年 沖縄県生まれ
2017 年 沖縄県立芸術大学大学院
芸術文化学専攻後期博士(日本画)修了
現在 創画会



「箱庭の詩」(部分)
2024 年第 3 回京都展出品
1940×3909 mm
麻紙・寒冷紗・岩絵具

長澤耕平 (ながさわ こうへい)

1985 年 東京都生まれ
2015 年 東京藝術大学大学院博士後期課程
美術専攻日本画研究領域修了
現在 創画会会員



「Growing City」(部分)
2024 年第 3 回京都展出品
1820×3640 mm×2 枚組
柿渋地に紙張り交ぜ/銀箔/岩絵具
四曲一双屏風

能島浜江 (のうじま はまえ)

1969 年 東京都生まれ
1994 年 多摩美術大学大学院日本画科修了
現在 日展会員 新日春会会員



「十牛図 得牛・牧牛・騎牛帰家」
(部分) 2024 年第 3 回京都展出品
1620×4860 mm
麻布彩色

廣瀬貴洋 (ひろせ たかひろ)

1974 年 千葉県生まれ
2005 年 東京藝術大学大学院博士
後期課程満期退学
現在 日本美術院院友



「輪廻転生」(部分)
2022 年第 2 回京都展出品
1650×3200 mm

福田浩之（ふくだ ひろゆき）

1978 年 京都府生まれ
2002 年 京都芸術大学美術科
日本画コース修了
現在 日展準会員 新日春会会員



「芭蕉の景色」（部分）
2022 年第 2 回京都展出品
2424×4545 mm

藤野麻由羅（ふじの まゆら）

1981 年 神奈川県生まれ
2006 年 女子美術大大学院日本画修了
現在 創画会准会員



「トサミズキのまるい庭」（部分）
2024 年第 3 回京都展出品
1303×1620 mm
雲肌麻紙、天然岩絵具、
微粒子岩絵具、墨

丸山勉（まるやま つとむ）

1969 年 兵庫県神戸市生まれ
1994 年 京都教育大学大学院修士課程修了
現在 日展会員 新日春会会員



「深山水図」（部分）
2024 年第 3 回京都展出品
4000×1700 mm×3 幅対
墨、膠、アルミ粉、金粉、黒インク、
キャンパス

三浦弘（みうら ひろし）

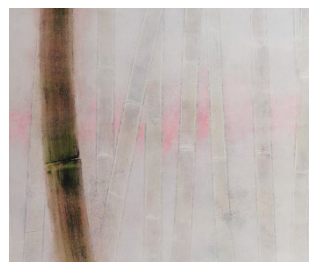
1969 年 広島県生まれ
1996 年 武蔵野美術大学大学院
日本画コース修了
現在 日展会友 新日春会会友



「La dolce vita」（部分）
2024 年第 3 回京都展出品
710×4000、1050×1050 mm
雲肌麻紙、三千本膠、岩絵具、
水干絵具

山内登喜雄（やまうち ときお）

1981 年 石川県生まれ
2004 年 金沢学院大学
美術文化専攻科日本画修了
現在 日展準会員 新日春会会員



「間」（部分）
2024 年第 3 回京都展出品
650×1620 mm×6 枚組
高知麻紙、岩絵具、墨

山田まほ（やまだ まほ）

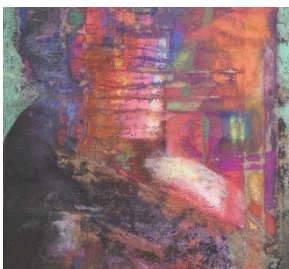
1968 年 神奈川県生まれ
1991 年 武蔵野美術大学造形学部
日本画学科卒業
現在 日展準会員 新日春会会員



「凍雲図」(部分)
2024 年第 3 回京都展出品
545×2233 mm×2 枚組
和紙、日本画材

行近壯之助（ゆきちか そうのすけ）

1966 年 東京都生まれ
1989 年 多摩美術大学日本画専攻卒業
現在 日展準会員 新日春会会員



「彼方」(部分)
2024 年第 3 回京都展出品
1620×3240 mm
雲肌麻紙、岩絵具、銀箔

吉田幸紘（よしだ ゆきひろ）

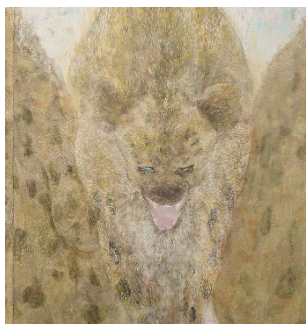
1980 年 京都府生まれ
2013 年 京都市立芸術大学大学院
美術研究科博士課程日本画専攻修了
現在 創画会会員



「望」(部分)
2024 年第 3 回京都展出品
1620×3240 mm
雲肌麻紙、岩絵具、箔

米田実（よねだみのり）

1972 年 京都府生まれ
1996 年 京都芸術大学美術科
日本画コース卒業
現在 日展会員 新日春会会員



「神獣」(部分)
2024 年第 3 回京都展出品
1800×4500 mm
雲肌麻紙、岩絵具、銀箔